

「いわて観光の日」講演会

日時 令和6年5月21日（火） 15時30分～16時30分

会場 盛岡グランドホテル 1階 鳳凰

演題 「世界に開かれた持続可能な観光地づくりを目指して」

～熊野古道から KUMANO KODO へ～

講師 一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー会長

多田 稔子（ただ のりこ）氏



講師紹介

多田 稔子（ただ のりこ）氏

和歌山県生まれ。和歌山大学教育学部卒業。株式会社双美商会副社長として観光地を中心にビルメンテナンス業、人材派遣業等に従事。

2006年4月、田辺市内5つの観光協会で組織する「田辺市熊野ツーリズムビューロー」初代会長に就任。古くから地元で伝わる「巡礼の文化」を大切に旅のスタイルを国内外に発信し、現在の熊野観光を地域とともに作り上げる。2010年には、旅行事業を行う「熊野トラベル」を設立。2019年度の旅行事業売上は5億円を超えた。我が国におけるDMOの先駆けとして評価されている。

和歌山県景観審議会委員、わかやま中小企業元気ファンド審査員、一般社団法人JARTA理事、大阪観光大学アドバイザー委員、2023年4月～まちづくり会社「南紀みらい株式会社」代表取締役社長

人口減少が加速度的に進む地方において、今後地域が維持できるかどうか大きな課題となっています。そのような状況下で、観光振興は課題解決の特効薬であるかのように思われています。果たしてそうでしょうか？ 持続可能な観光を目指すことが、地域の持続可能性の一助となるのかどうかを、熊野古道の事例から共に考えましょう。



公益財団法人 岩手県観光協会

<https://iwatetabi.jp>

*** ✂ ㄗ ***

